

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名	No. 680306 放課後児童健全育成事業					主管課名	子育て支援					
	この事務事業の位置	政策	社会と次代を担う自立した人材の育成					課長名	小野田 猪之吉				
		施策	安心して子どもを産み、育てられるまち										
		基本事業	子育て支援サービスの充実										
	(1) 事業の概要												
	保護者の就労等により家庭での監護養育に欠ける児童を対象に、支援センターと学校の空き教室などを利用し、保護者が帰宅するまで指導員のもとで自主活動、遊びを中心とした生活の場所を提供する。						(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
							名 称		単 位				
							児童クラブ利用延べ人数		人				
							その指標						
	(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		夏休み期間は天王、北部、緑丘小学校の3ヶ所を加え実施した。通年利用料は、月額5,000円、8月期のみ月額7,000円徴収した。										
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容											
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
みよし市内小学1～4年生の児童 小学1～4年生の児童のうち入所を希望する児童						名 称		単 位					
						小学1～4年生の児童数		人					
						小学1～4年生の児童のうち入所を希望する児童数		人					
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
入所希望保護者の児童を入所できるようにする。						名 称		単 位					
						入所児童数		人					
(4) 結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)							
安心して子育てしてもらおう						名 称		単 位					
						子育て支援の相談件数		件					
						ファミリー・サポート・センター援助活動の回数		回					
						子育てに関する相談件数		件					
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標													
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値					
(5)の活動指標		人	4,183	4,265	4,265	4,265	4,265	4,265	4,265				
(6)の対象指標		人	3,139	3,041	2,907	2,879	2,802	2,732					
		人	355	360	360	360	360	360	360				
(7)の成果指標		人	355	360	355	355	355	355	355				
(8)の結果の成果指標		件	1,231	1,232	1,232	1,232	1,232	1,232	1,232				
		回	1,484	1,419	1,419	1,419	1,419	1,419	1,419				
		件	2,509	2,262	2,262	2,262	2,262	2,262	2,262				
(10) 予算費目		会計	01 一般会計					款	03	項	02	目	01
(11) コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値					
事業費 (決算又は予算額)		単 位	52,536	54,074	58,424	59,416	59,395	59,395					
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	県支出金	千円	16,624	19,982	11,137	11,137	11,137	11,137	11,137				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	19,275	19,580	16,904	16,872	16,872	16,872	16,872				
	一般財源	千円	16,637	14,512	30,383	31,407	31,386	31,386	31,386				
人件費 B		千円	55,317	57,427	57,427	57,427	57,427	57,427	57,427				
正職員従事時間×人数		時間×人	2,310 × 1	1,130 × 2	1,130 × 2	1,130 × 2	1,130 × 2	1,130 × 2	1,130 × 2				
正職員以外の人件費		千円	46,797	48,936	48,936	48,936	48,936	48,936	48,936				
その他費用 C		千円	700										
トータルコスト A+B+C		千円	108,553	111,501	115,851	116,843	116,822	116,822	116,822				
単位あたりコスト		千円/ 人	35	37	40	41	42	43					
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ 人	306	310	322	325	325	325	325				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	680306	放課後児童健全育成事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成11年度 から			
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
昼間就労等で保護者がいない家庭の増加に伴い、学童保育の実施に対する要望が高まったため。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない 変化している				
内容 入所希望児童が年々増加している。				

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
		自治事務	根拠法令	児童福祉法	この事務を行う根拠又は理由		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由				
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容			
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	理由 又は 内容				
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	理由 又は 内容		小学校の空き教室を利用し、児童クラブが実施可能となれば定員枠を増やすことができる。		
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容	
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	内容				
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	内容				
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		県補助金交付基準が開所日数250日以上であり、祝日も含めた開所日を月額利用料とするのが適正であると考えられるため。		
4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
放課後児童クラブの拡大ニーズは益々高まっており、今後既存の学校施設を含めた地域の公共施設での新規実施を進めていく必要がある。また、就労状況に合わせた開所時間の見直しも必要となっている。平成26年度に緑丘小学校に空き教室ができる予定であるので、全ての小学校内で放課後児童クラブの開設のため準備していく。							